

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
音楽基礎A1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	杉本清隆			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
<p>楽器演奏、作曲、アレンジ等、ミュージシャンとしての活動に音楽理論は必要不可欠である。音楽を深く理解し発展させるためにも基礎をしっかりと把握、熟知し柔軟に対応できるスキルを体得する。音符の基礎からはじまり、コードの仕組み、作り方、ダイアトニックコード、各種スケールなど、音楽に必要な基礎知識を把握。それを実際の作曲やアレンジ、演奏にどう生かせるかを知る事を目的とし、譜面の読み書きも習得する。</p>											
到達目標											
<p>音符の読み書き、音程の把握、調性と音階、コードの仕組み、ダイアトニックコード、ドミナントモーションなどの基礎的な音楽理論を学び、より音楽を深く理解し、最終的に実際の作曲やアレンジや演奏にどう生かせるかを知る事を目的とする。同時に正しい音楽用語や記譜法を学び習得する。</p>											
授業方法											
<p>教科書に沿って進行する。毎回教科書の内容をわかりやすく解説するので、重要だと思ふ箇所はノートやメモを取る事を推奨する。授業の中盤で教科書付属の問題集を解く時間を設ける。授業の後半で問題集の答え合せと解説を行う。</p>											
成績評価方法											
<p>試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)</p>											
履修上の注意											
<p>専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
決定版音楽理論ワークブックポピュラー音楽を完全理解											
回数	授業計画										
第1回	[基礎理論/音部記号と音名] 音部記号と音名										
第2回	[基礎理論/音程] 音程・響き方の違いによる分類										
第3回	[基礎理論/音程] 異名同音・音程の構成										

音楽基礎A1

第4回	[基礎理論/音程] 展開音程・複音程
第5回	[基礎理論/調と音階] 長音階と調号（#系・b系）
第6回	[基礎理論/調と音階] 短音階と調号（#系・b系）
第7回	[基礎理論/調と音階] 近親調
第8回	[基礎理論/調と音階] 転調と移調
第9回	[コード/コードの構成] 三和音
第10回	[コード/コードの構成] 三和音・コードの配置・基本形と展開形
第11回	[コード/コードの構成] 四和音・コードネームの特徴
第12回	[コード/コードの構成] 四和音・異名同音の使用
第13回	[コード/コードの構成] ベーシックコード
第14回	[コード/コードの構成] ベーシックコード・回転形
第15回	[コード/コードの構成] ベーシックコード・closeとopen